



令和7年度 福島県立修明高等学校 学校経営・運営ビジョン

校訓 自律 勤労 敬愛

3Sの躍動と4Sの学びの展開

本校は、文理科（1学科）・農業科（3学科）・商業科（1学科）の三大学科（5学科）を有する、前身校から通算すると110年以上の歴史と伝統を有する地域の伝統校です。

三大学科を意味する校章の3Sの青の躍動イメージと共に以下の4Sの学びの展開を進め、目標に向かって諦めずに努力し、主体的な学びと活動を通して自己の価値を高め、社会に貢献できる人材を育成します。

校長 阿部 拓広

教育方針

高い専門性を背景に、自ら課題を発見し、他者と協働しながら問題解決を図る生徒を育成します。

地域になくはない高校としての責任を自覚し、五つの学科の専門性を生かしながら、生徒の多様な進路を実現します。

基本目標

生徒達が修明で学んで良かったと満足し、保護者が修明に我が子を託して良かった、地域の方が修明高校が地元にあって良かった、職員が修明で仕事をして良かったと思う教育活動と学校づくりに取り組みます。

修明高校 4S学びの展開

専門性の深化(学びの内容)

Specialty
(スペシャリティ)

- 丁寧な指導と個別対応により、各学科の専門性を深化する基盤となる基礎学力の定着を推進します。
- 他学科の科目を学ぶ総合選択制を取り入れ、より幅広い専門性を身に付けさせます。
- 総合的な探究の時間や課題研究、総合実習、総合実践、各教科の実験実習等の実践的な学習活動を推進するとともに、外部講師等を積極的に活用します。

Solution
(ソリューション)

最適解の探究(学びの方法)

- 生徒が自ら考え実践する場を設定し、生き生きと学び、未来を自らの手で切り拓く生徒を育成します。
- 正解が一つではない課題を自分の責任と能力で解決する力を身に付けさせます。
- 自分の良さに気付き、将来を見通して自主的・主体的に進路決定できるよう早期から進路意識の啓発に努めます。

地域への貢献(社会的役割)

Service
(サービス)

- 東白川郡内の中学校との中高一貫教育を実施するとともに、地域との連携を深め、教育活動全体を通してキャリア教育を推進します。
- 地域の資源を学びのフィールドとして活用し、地域理解と地域の課題解決に主体的に取り組む力を身に付けさせます。
- 地域連携事業やボランティア活動、地域活動などに主体的に参加させることにより地域に貢献できる力を身に付けさせます。

Socialization 共生への視点(多様性の尊重)
(ソーシャライゼーション)

- 生徒会活動や部活動、クラブ活動、ボランティア活動の活性化を図ります。
- 様々な体験活動や学校行事等を通して自己肯定感や他者への理解を深め、自分と仲間を大切にする生徒を育成します。
- 生徒が自主的に判断、行動し積極的に自己を生かすことができるよう、生徒指導の充実に努めます。